



KONICA MINOLTA

PageScope Workware Share Ver. 2.0

ユーザースガイド



PAGESCOPE

Workware Share

目次

1 はじめに

1.1	ようこそ	1-1
1.2	ユーザズガイドの構成.....	1-2
	各章の内容	1-2
	本書中の記号と説明方法について	1-3

2 PageScope Workware Share の機能

3 インストール

3.1	必要なシステム条件	3-1
	Windows Vista へインストールを行う際の注意事項	3-2
	Windows ファイアウォールの設定について	3-2
3.2	インストール手順	3-4
	一時フォルダの作成	3-6
3.3	アンインストール手順	3-9
	Windows Vista をお使いの場合	3-9
	Windows XP/Windows Server 2003 をお使いの場合	3-9
	Windows 2000 をお使いの場合	3-9

4 基本操作

4.1	PageScope Workware Share の起動	4-1
	メインウィンドウを表示	4-1
	メインウィンドウを閉じる	4-2
4.2	メインウィンドウについて	4-3

5 共有フォルダ

5.1	共有フォルダの設定	5-1
	共有フォルダの登録	5-1
	アクセス許可の変更	5-3
	共有フォルダの解除	5-4
5.2	PageScope Workware からの共有フォルダ登録	5-5
	PageScope Workware Share の共有フォルダの登録	5-5
	アクセスエラーが発生した場合	5-6
	登録した共有フォルダの使用制限	5-7
	共有フォルダの登録解除	5-8



5.3	Web ブラウザーからの共有フォルダ閲覧	5-9
	ログイン方法	5-10
	Web アクセス画面	5-12
	サムネイル表示	5-14
	ファイルのプロパティ	5-15
	詳細表示	5-16
	最新ファイルの表示	5-17
	ファイル検索	5-18
	検索結果の表示	5-19
	Web アクセス機能の環境設定	5-20

6 PageScope Workware Share の設定

6.1	監視フォルダの設定	6-1
	監視フォルダの登録	6-2
	監視フォルダの設定変更	6-3
	監視フォルダの設定解除	6-3
6.2	オプション設定	6-4

7 付録

7.1	索引	7-1
-----	----------	-----

1 はじめに

1.1 ようこそ

PageScope Workware Share ソフトウェアをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前には、本ユーザーズガイドをよくお読みください。

本書の一部またはすべての内容を、無断で複製したり、他言語に翻訳したり、引用したりすることは、固くお断りします。

本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

Copyright © 2007 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All rights reserved.

商標について

KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標です。

PageScope は、コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社の登録商標です。

Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

1.2 ユーザーズガイドの構成

各章の内容

本ユーザーズガイドは、次のような内容で構成されています。本書から必要な情報を検索する場合の参考にしてください。
また、特定の問題や情報を検索する場合には、本書の最後に索引がありますので活用ください。

章	タイトル	内容
1	はじめに	本書の使用方法的説明です。
2	PageScope Workware Share の機能	ソフトウェアの機能についての簡単な説明です。
3	インストール	ソフトウェアのインストール、アンインストール（削除）についての説明です。
4	基本操作	初めて使用する場合の説明です。メインウィンドウの表示設定や、プログラム環境についての設定を説明しています。
5	共有フォルダ	共有フォルダの活用方法や設定方法について説明しています。
6	PageScope Workware Share の設定	PageScope Workware Share で設定できる機能について説明します。
7	付録	以下のような追加情報を記載しています。 ・ 索引



ご注意

ソフトウェアの最新情報については、Readme ファイルを参照してください。

本書中の記号と説明方法について

本書中には、さまざまな事項を説明するための説明方法と、記号を使用しています。それぞれの説明方法と、記号の例を以下に示しています。

[メニュー] キーボード上の「キー」、ダイアログボックス上の「ボタン」、アイコン名、メニュー名を表しています。

→ 一回の操作で終了する内容です。(次の手順はありません。)

1 最初の操作手順です。

2 2 番目の操作手順です。(以下 3、4・・・と同様に続きます。)

? 操作上のヒントです。

→ 期待する結果を得るために注意する内容を記載しています。



ご注意

ソフトウェアを簡単に使うためのヒントと、迷いそうな操作方法についての説明です。

操作する画面のサンプルです。

2 PageScope Workware Share の機能

PageScope Workware Share には以下の機能があります。

- PageScope Workware Ver.2.0.1 以降からアクセスできる共有フォルダの機能をサービスとして提供している為、PageScope Workware Share を起動させることなく共有フォルダを利用することが可能です。
- 共有フォルダの作成 / 解除を行います。
共有フォルダにおいて使用できる機能は、PageScope Workware の共有フォルダと同等です。
- 作成した共有フォルダのプロパティ情報を表示します。
- 作成した共有フォルダの権限設定を行います。
- Internet Explorer を使って、共有フォルダ内の PDF データを一覧表示および検索できます。
- 指定フォルダに登録されたファイルを自動的に取り込むことができます。また、取り込み時に画像補正などの処理を行うように設定しておくこともできます。コニカミノルタ製 MFP の Scan to SMB 機能と連携させることで、MFP から直接 PageScope Workware Share にスキャンデータを登録することも可能です。



ワンポイント

PageScope Workware Backup Tool を使用して、PageScope Workware Share の設定情報やドキュメントデータをバックアップする事が可能です。

PageScope Workware Backup Tool の使用方法、制限事項に関しては、PageScope Workware Backup Tool のユーザーズガイドを参照ください。PageScope Workware Backup Tool は、弊社ホームページからダウンロード可能です。

3 インストール

ソフトウェアのインストール、アンインストール（削除）の手順について説明します。

3.1 必要なシステム条件

PageScope Workware Share を使用するためには、以下のシステムが必要です。

OS	サーバー	Windows 2000 Server (SP4 以降) Windows 2000 Professional (SP4 以降) Windows Server 2003, Standard Edition (SP2 以降) ^{*2} Windows Server 2003 R2, Standard Edition ^{*2} Windows XP Professional (SP2 以降) ^{*2} Windows Vista Business (SP1 以降) ^{*1 *2} Windows Vista Enterprise (SP1 以降) ^{*1 *2}
	クライアント	ご使用になる PageScope Workware の環境と同等
メモリ		512MB 以上推奨
CPU		Pentium4 1.6GHz 以上推奨
ハードディスク		100MB 以上の空き
モニタ解像度		1024 × 768 ピクセル以上、High Color (16 ビット以上)
ネットワーク		TCP/IP
必須アプリケーション		Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 以降 Microsoft .NET Framework 2.0 以降 ^{*3} Microsoft Internet Information Services (IIS) 5.0 以降

*1 32 ビット (x86) 環境に対応。

*2 Windows ファイアウォールの例外登録が必要です。

*3 Microsoft .NET Framework 2.0 は Microsoft ホームページより入手可能です。



ご注意

以下の場合、Web ブラウザーで Cookie がブロックされ、コンピューター名を使用した Web アクセスが正常にできない場合があります。

- コンピューター名に、英数字、「-（ハイフン）」、「.（ピリオド）」以外の文字列が含まれている

この場合、PageScope Workware Share をインストールする前に、コンピューター名を変更してください。



ご注意

Windows XP に PageScope Workware Share をインストールする場合、「簡易ファイルの共有を使用する」をオフに設定する必要があります。この設定は、Explorer のフォルダオプションの「表示」タブから設定できます。

Windows Vista へインストールを行う際の注意事項

Windows Vista へインストールを行う際は、以下の点にご注意ください。

- Windows Vista の UAC をオフに設定する必要があります。この設定は、コントロールパネルの「ユーザーアカウント」-「ユーザーアカウント」-「ユーザーアカウント制御の有効化または無効化」から設定できます。
- Microsoft Internet Information Services(IIS) の「Web 管理ツール」 「World Wide Web サービス」の配下の全ての機能を有効にして下さい。

Windows ファイアウォールの設定について

Windows XP/2003 Server/Vista をお使いの場合、例外登録が必要です。例外登録は以下に示す内容を行ってください。

Windows ファイアウォールの例外登録は、コントロールパネルから行うことができます。

「コントロールパネル」から「Windows ファイアウォール」を開き、「詳細設定」タブの設定を以下のように変更します。

- 「ローカルエリア接続」をチェックします。
- 「設定」ボタンを押し、「サービス」タブの「Web サーバー (HTTP)」をチェックします。
- SSL が有効の場合は、「セキュリティで保護された Web サーバー (HTTPS)」をチェックします。

「Windows ファイアウォール」の「例外」タブの設定を以下のように変更します。

- 「ファイルとプリンタの共有」をチェックします。



ご注意

OS や必須アプリケーション、ネットワークの設定が不完全な状態では、インストールできなかつたり正しく動作しないことがあります。文書ファイルのフルパスは、半角英数字で 200 文字を超えない範囲でご利用ください。

例：

```
C:\Program Files\KONICA MINOLTA\PageScope Workware\abcde.bmp
```

1	10	20	30	40	50	60
---	----	----	----	----	----	----

= 60 文字

Web ブラウザー操作上のご注意

- Web ブラウザーの「戻る」ボタン、「更新」ボタンは使用できません。
- イントラネットのセキュリティレベルが「中」以上の場合は使用に支障がでる場合があります。
- ご使用の Web ブラウザーの設定によっては、PageScope Workware Share のサイトがインターネットのサイトとして認識される場合があります。その場合は、イントラネットに設定してください。Internet Explorer の「ツール」 - 「インターネット オプション」 - 「セキュリティ」タブでイントラネットに指定のサイトを設定可能です。
- Web ブラウザーのセキュリティ設定により、ファイルが正しく表示できない場合があります。PageScope Workware Share の Web サイトを「信頼済みサイト」に登録してください。
- Web ブラウザーの文字エンコードは UTF-8 を使用してください。UTF-8 以外を指定した場合は使用に支障がでる場合があります。
- ポップアップブロック機能を使用している場合は、一部の機能が使用できない場合があります。
- 同じコンピューターで複数の Web ブラウザーから同時にログインを行わないでください。複数のログインを行った場合は使用に支障がでる場合があります。
- スタイルシートを使用しない設定にはしないでください。正常に画面表示が出来ない場合があります。
- ボタンなどを連続してクリックしないでください。連続してクリックした場合は、使用に支障がでる場合があります。

3.2 インストール手順



ご注意

PageScope Workware Share のインストールを実行する前には、必ずすべての開いているファイルを閉じ、すべてのアプリケーションを終了してください。

ソフトウェアのインストールは必ず Administrator 権限のあるユーザでログオンして行ってください。



ご注意

PageScope Workware Share は Microsoft Internet Information Services (5.0 以上)、Microsoft .NET Framework (2.0 以上) を使用します。インストールを開始する前に、これらアプリケーションをあらかじめインストールする必要があります。

Windows Vista をご使用の場合、Microsoft Internet Information Services(IIS) の「Web 管理ツール」「World Wide Web サービス」の配下の全ての機能を有効にする必要があります。「Web 管理ツール」「World Wide Web サービス」配下の機能を全て有効にすると、「Web 管理ツール」「World Wide Web サービス」のチェックボックスが「塗りつぶし」から「チェックマーク」に変更されます。規定値ではいくつかの機能が OFF になっていますので、チェックボックスが「チェックマーク」になっていることをご確認ください。

Windows Server 2003 をご使用の場合、Web サービス拡張 ASP.NET を許可する必要があります。「コントロールパネル」の「管理ツール」から、「インターネットインフォメーションサービス (IIS) マネージャ」を起動します。画面左側のツリーから [ローカルコンピュータ] - [Web サービス拡張] を選択し、[ASP.NET] を許可するように設定します。

1

CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。
自動的にインストール画面が起動します。

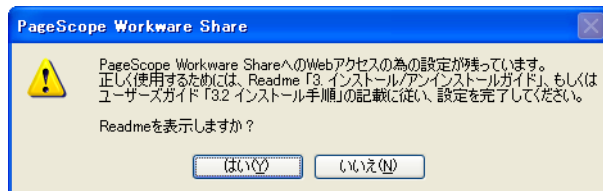
- ご使用のコンピューターの設定によっては自動的にインストール画面が起動しない場合があります。その場合、Windows Explorer で CD-ROM ドライブを表示させ、CD-ROM 内の「AutoRun.exe」を実行してください。

2

PageScope Workware Share のインストールを行います。インストール画面の [PageScope Workware Share] をクリックします。

- 3 画面の指示にしたがって、インストールを続けます。
- 4 使用許諾契約が表示されたら、内容をご確認ください。
 - 「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックすると、使用許諾契約に同意したことになります。
- 5 ユーザ情報を入力する画面が表示されたら、ユーザ名、会社名、シリアル番号を入力します。
 - シリアル番号は CD ケースに貼られているシールに記載されています。
 - シリアル番号は「ABC12345-DEF67890」のように、16 文字の英数字と「-」で表されるコードです。
- 6 画面の指示にしたがって、インストールを続けます。
 - ソフトウェアをインストールするドライブやフォルダを変更する場合は、「インストール先の選択」ダイアログで、「変更」ボタンをクリックし、インストール先のフォルダを選択します。
 - データフォルダをインストールするドライブやフォルダを変更する場合は、「データフォルダの選択」ダイアログで、「カスタム」を選択して「参照」ボタンをクリックし、インストール先のフォルダを選択します。「デフォルト」を選択した場合は、初期設定のディレクトリにインストールされます。初期設定のディレクトリは、Windows XP の場合は「C:¥Documents and Settings¥[User name]¥Application Data¥」、Windows Vista の場合は「C:¥Users¥[User name]¥AppData¥Roaming¥」です。
 - インストールする機能を指定する場合は、「セットアップタイプ」ダイアログで「カスタム」を選択して「次へ」ボタンをクリックし、「機能の選択」ダイアログで機能を選択します。
 - デスクトップに PageScope Workware Share のショートカットアイコンを作成する場合は、「インストール準備の完了」ダイアログで、「デスクトップにショートカットを作成する」をチェックします。
- 7 画面の指示にしたがって、インストールを完了します。
 - ご使用のコンピューター環境により、別途設定を手動で行う必要があります。

- インストール時に次の警告メッセージが表示された場合、「一時フォルダの作成」(p. 3-6) 手順を実行し、インストールを完了させてください。ただし、Web アクセスを使用しない場合、この設定は不要です。



8 コンピューターを再起動します。

PageScope Workware Share のインストールはこれで終了です。



ご注意

「完了」ボタンをクリックした後、いくつかの処理が実行されます。



ご注意

インストール中にエラーが発生した場合、エラー発生タイミングにより、インストールウィザードの画面上は正常終了した旨の画面が表示される場合があります。エラーメッセージが表示された場合は、インストールウィザードの画面が正常終了であっても、PageScope Workware Share をアンインストールし、ご使用のコンピューターの設定に誤りがないか、再度ユーザーズガイドをご確認ください。

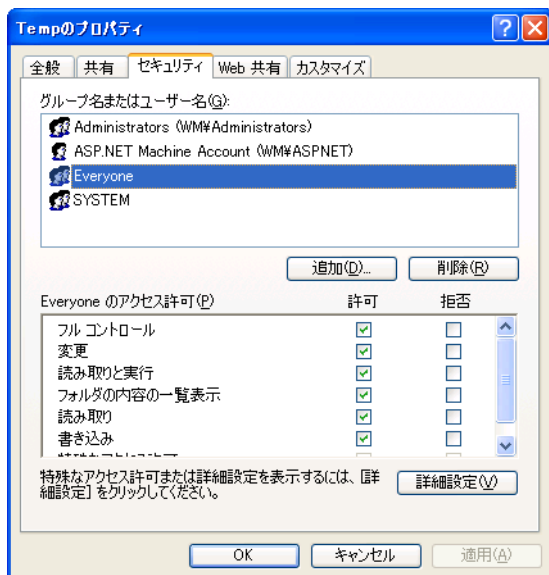
一時フォルダの作成

Web アクセスに必要な一時フォルダを作成し、必要なアクセス権限を設定します。ただし、Web アクセスを使用しない場合、この設定は不要です。

- 1 デスクトップに作成されたショートカット、もしくは、スタートメニューから PageScope Workware Share を起動します。
- 2 起動後、[閉じる] をクリックして終了させます。
- 3 Internet Explorer を起動し、アドレスバーに「<http://localhost/psws>」と入力して Enter を押します。
 - ご使用の通信環境が SSL の場合、「<https://localhost/psws>」となります。

- 4 PageScope Workware Share のログイン画面が表示されたら、Internet Explorer を終了します。
 - この時、一時フォルダが以下の場所に自動的に作成されます。一時フォルダ作成場所は、ご使用のコンピューター環境により異なります。
 - Windows 2000/Windows XP の場合
[System drive]: ¥ Document and Settings ¥ [Computer name] ¥ ASPNET ¥ Local Settings ¥ Temp
 - Windows Vista の場合
[System drive]: ¥ Windows ¥ ServiceProfiles ¥ NetworkService ¥ AppData ¥ Local ¥ Temp
 - [System drive] : Windows がインストールされているドライブです。
 - [Computer name] : ご使用のコンピューターのコンピューター名です。
 - 上記フォルダが表示されない場合は、[コントロールパネル] - [フォルダオプション] - [表示] タブをクリックし、すべてのファイルとフォルダを表示するの設定を有効にしてください。
 - Windows Vista Business/Vista Enterprise をご使用の場合、コントロールパネルの表示タイプによっては、「フォルダオプション」を表示する手順が異なる場合があります。上記の手順で「フォルダオプション」が表示されない場合、[コントロールパネル] - [デスクトップのカスタマイズ] - [フォルダオプション] をクリックしてください。
- 5 ステップ 4 で作成された「Temp」フォルダを右クリックし、Windows Vista の場合は [プロパティ] - [セキュリティ] - [編集] をクリックします。それ以外の場合は、[プロパティ] - [セキュリティ] タブをクリックしてください。
- 6 [追加] をクリックし、「ユーザーまたはグループの選択」ボックスに「Everyone」と入力し、[OK] をクリックします。

- 7 フルコントロールのチェックボックスがオンになっていることを確認し、[OK] をクリックします。



3.3 アンインストール手順



ご注意

ソフトウェアのアンインストールは必ず Administrator 権限のあるユーザでログオンして行ってください。

Windows Vista をお使いの場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択します。
- 2 「プログラム」内の「プログラムのアンインストール」をクリックします。
- 3 リストから「KONICA MINOLTA PageScope Workware Share」を選択します。
- 4 [アンインストール] ボタンをクリックします。
- 5 画面の指示にしたがって、操作を完了します。

Windows XP/Windows Server 2003 をお使いの場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択します。
- 2 コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。
- 3 リストから「KONICA MINOLTA PageScope Workware Share」を選択します。
- 4 [変更と削除] ボタンをクリックします。
- 5 画面の指示にしたがって、操作を完了します。

Windows 2000 をお使いの場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [コントロールパネル] を選択します。
- 2 コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。

- 3 リストから「KONICA MINOLTA PageScope Workware Share」を選択します。
- 4 「追加と削除」ボタンをクリックします。
- 5 ファイル削除を確認するダイアログが表示される場合は、[OK] ボタンをクリックします。
- 6 画面の指示にしたがって、操作を完了します。

**ご注意**

アンインストールでは、PageScope Workware Share のインストール後に作成した共有フォルダとフォルダに含まれるファイルは自動的に削除されません。不要なフォルダは手動で削除してください。

**ご注意**

アンインストール後、コンピューターの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。メッセージが表示される場合、コンピューターの再起動を行ってください。

4 基本操作

メインウィンドウの表示方法やメインウィンドウの機能について説明します。

4.1 PageScope Workware Share の起動

PageScope Workware Share はコンピューター起動時にサービスとして自動的に起動します。

メインウィンドウを表示

- 1 [スタート] ボタンから [すべてのプログラム] を選択します。
 - Windows Vista または Windows 2000 をお使いの場合は、[スタート] ボタンから [プログラム] を選択します。
- 2 [KONICA MINOLTA] → [PageScope Workware Share] → [PageScope Workware Share] を選択します。

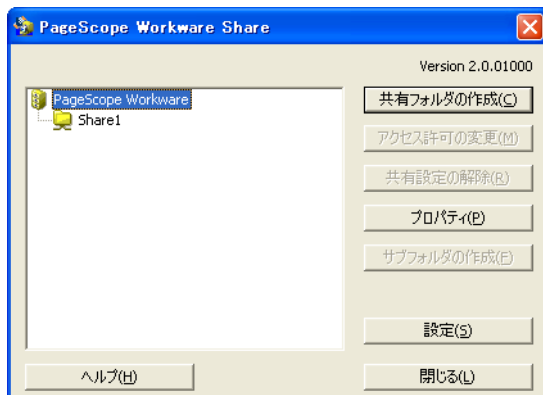
またはデスクトップ上の [PageScope Workware Share] アイコンをダブルクリックします。

PageScope Workware Share のメインウィンドウが表示されます。



メインウィンドウを閉じる

- ダイアログ上の [閉じる] ボタンをクリックするか、メインウィンドウの [x] ボタンをクリックします。



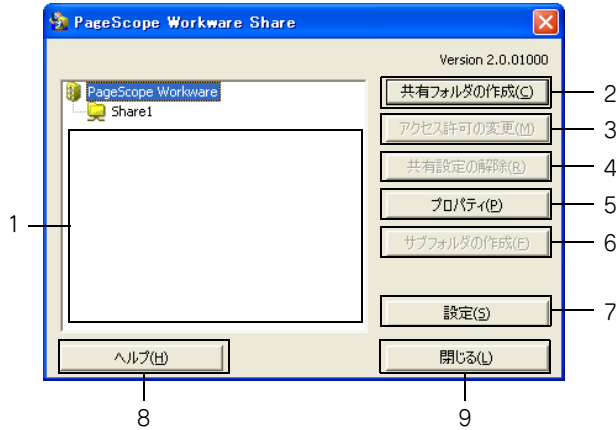
ご注意

PageScope Workware Share はサービスとして起動しているので、ダイアログを閉じても共有フォルダの機能は終了しません。

PageScope Workware Share のサービスとして以下のサービスが起動しています。

- PSW Share Proxy Service
- KMPSCSharedFolder
- KMPSCWatchFolderService

4.2 メインウィンドウについて



	名称	説明
1	フォルダエリア	登録されている共有フォルダが表示されます。
2	共有フォルダの作成	新規に共有フォルダを作成します。
3	アクセス許可の変更	共有フォルダのアクセス権を設定します。
4	共有設定の解除	作成した共有フォルダの共有設定を解除します。
5	プロパティ	共有フォルダのプロパティを表示します。
6	サブフォルダの作成	選択した共有フォルダの配下にサブフォルダを作成します。
7	設定	監視フォルダの追加 / 削除、PDF 変換や Web アクセスの設定など、PageScope Workware Share の設定を変更します。
8	ヘルプ	ヘルプを表示します。
9	閉じる	メインウィンドウを閉じます。

5 共有フォルダ

共有フォルダの活用方法や設定方法について説明します。

5.1 共有フォルダの設定

共有フォルダの設定を行います。



ご注意

共有フォルダの設定を行うためには、Administrator 権限を持つユーザで行う必要があります。



ご注意

あらかじめ、Windows Explorer などを使用して、共有したいフォルダを作成してください。



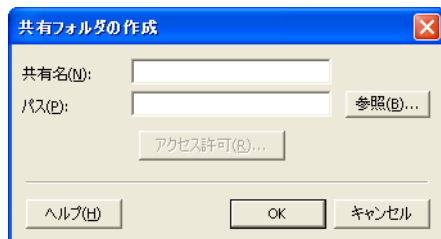
ご注意

PageScope Workware Share で登録した共有フォルダに PageScope Workware からアクセスするには、PageScope Workware Ver.2.0.1 以降が必要になります。

共有フォルダの登録

共有フォルダを PageScope Workware Share に登録するには、以下の手順を実行します。

- 1 メインウィンドウで、[共有フォルダの作成] ボタンをクリックします。
「共有フォルダの作成」ダイアログが表示されます。



- 2 共有名とパスを設定します。
 - 「参照」ボタンをクリックすると、「フォルダの参照」ダイアログが表示され、フォルダを選択できます。
 - 共有名で設定した内容が、他のユーザから見える共有フォルダの名前になります。
- 3 「アクセス許可」ボタンをクリックします。
「アクセス許可」ダイアログが表示されます。



- 4 必要に応じてユーザまたはグループを追加し、アクセス権を設定します。
 - 「追加」ボタンをクリックすると、アクセス許可を与えるユーザやグループを追加できます。
 - アクセス権の設定で「Read」のみを許可した場合、他のコンピュータから共有フォルダにアクセスできない場合があります。共有フォルダには必ず書き込み権限を与えてご使用ください。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。「共有フォルダの作成」ダイアログに戻ります。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。選択したフォルダが共有フォルダとして登録されます。



ご注意

Web ブラウザーでアクセスする場合、パスワードの入力が必須となります。Web ブラウザーでのアクセスを行うユーザには、必ずパスワードを設定してください。

アクセス許可の変更

共有フォルダのアクセス許可を変更するには、以下の手順を実行します。

- 1 フォルダエリアでアクセス許可を変更したい共有フォルダを選択します。
- 2 [アクセス許可の変更] ボタンをクリックまたは、コンテキストメニューから[アクセス許可の変更]を選択します。「アクセス許可」ダイアログが表示されます。



- 3 必要に応じてユーザまたはグループを追加し、アクセス権を設定します。
 - [追加] ボタンをクリックすると、アクセス許可を与えるユーザやグループを追加できます。
 - アクセス権の設定で「Read」のみを許可した場合、他のコンピュータから共有フォルダにアクセスできない場合があります。共有フォルダには必ず書き込み権限を与えてご使用ください。
- 4 [OK] ボタンをクリックします。

共有フォルダの解除

共有フォルダの共有設定を解除するには、以下の手順を実行します。

- 1 フォルダエリアで共有フォルダを選択します。
- 2 [共有設定の解除] ボタンをクリックまたは、コンテキストメニューから [共有設定の解除] を選択します。
共有設定解除の確認ダイアログが表示されます。
- 3 [はい] ボタンをクリックします。
選択した共有フォルダの共有設定が解除されます。

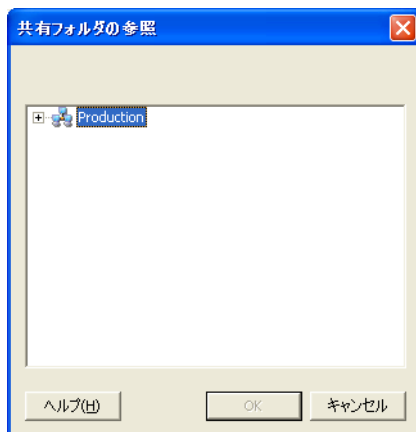
5.2 PageScope Workware からの共有フォルダ登録

PageScope Workware Share で作成された共有フォルダを、PageScope Workware からアクセスできるように設定します。

PageScope Workware Share の共有フォルダの登録

PageScope Workware Share で作成された共有フォルダを、PageScope Workware で登録するには、以下の手順を実行します。

- 1 フォルダエリアで「PageScope Workware」を選択します。
- 2 [ファイル] メニューまたはコンテキストメニューから [共有フォルダ] を選択し、さらに [ネットワーク上からの登録] を選択します。
「共有フォルダの参照」ダイアログが表示されます。



- 3 ネットワークグループから、PageScope Workware Share のインストールされたコンピューターを選択し、登録したい共有フォルダを選択します。
- 4 [OK] ボタンをクリックします。
選択した共有フォルダがフォルダエリアに登録され、該当フォルダにアクセスできるようになります。

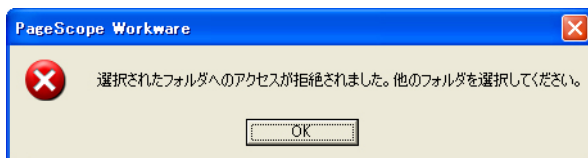


ご注意

PageScope Workware インストール後に、ドメインやワークグループの設定を変更すると、共有フォルダの登録ができなくなる場合があります。このような場合は、ドメインやワークグループの設定を元の状態に戻すか、PageScope Workware を再インストールする必要があります。

アクセスエラーが発生した場合

ネットワークグループから接続したい共有フォルダを選択して〔OK〕ボタンをクリックしたとき、次のようなアラートメッセージが表示される場合があります。



この問題は、接続したいコンピュータにエクスプローラからあらかじめログインしておくことで回避できます。エクスプローラのフォルダツリーから接続したいコンピュータを選択すると下のようなダイアログが表示されます。このダイアログで、接続するコンピュータへログインできるユーザー名とパスワードを入力します。お使いのコンピュータにパスワード情報を記憶すると、以降のアクセスでパスワード入力を省略することができますが、セキュリティを低下させる恐れがあります。パスワードの記憶に関してはシステム管理者へご確認ください。

パスワードの記憶を行う場合は、パスワードを記憶するにチェックを入れて〔OK〕ボタンをクリックします。



正常にログインできた場合は、再度上記手順 1 から共有フォルダを追加してください。

入力した〔ユーザー名〕と〔パスワード〕に間違いがあると正常にログインできません。もう一度確認して入力し直して下さい。

正常にログインできたにもかかわらずアクセスエラーのアラートが表示される場合は、接続先のアクセス許可を確認した後で、共有フォルダの追加を再度試してみてください。

**ご注意**

PageScope Workware Share で登録した共有フォルダに PageScope Workware からアクセスするには、PageScope Workware Ver.2.0.1 以降が必要になります。

登録した共有フォルダの使用制限

共有フォルダ内のファイルは、基本的にローカルフォルダ内のファイルと同様に扱うことができます。ただし、以下の制限事項がありますのでご注意ください。

- 共有フォルダ内のファイルにアクセスできるのは、ネットワーク接続時に限ります。
- 共有フォルダ内のファイルは自動的に更新されません。必要に応じて手動で更新してください。
- 複数のユーザが、同時に同じファイル进行操作することは出来ません。
- クライアント側のコンピューターで共有フォルダ内のファイルを編集する場合、「元に戻す」と「やり直し」の操作は実行できません。
- 共有フォルダから削除したファイルは「ごみ箱」フォルダに移動されません。完全に削除されますのでご注意ください。
- Windows 2000 Professional、Windows XP Professional、Windows Vista Business/Enterprise では、共有フォルダに同時にアクセスできるユーザ数を無制限に設定していても、OS の仕様により最大接続数が 10 に制限されます。

共有フォルダの登録解除

登録した共有フォルダをフォルダエリアから削除するには、以下の手順を実行します。

- 1 フォルダエリアで共有フォルダを選択します。
- 2 [ファイル] メニューまたはコンテキストメニューから [共有フォルダ] を選択し、さらに [登録解除] を選択します。
登録解除の確認ダイアログが表示されます。
- 3 [OK] ボタンをクリックします。
選択した共有フォルダがフォルダエリアから削除されます。



ご注意

登録を解除した共有フォルダはフォルダエリアから削除されますが、実フォルダは削除されません。

実フォルダを削除する場合は、Windows Explorer から直接削除する必要があります。

5.3 Web ブラウザーからの共有フォルダ閲覧

コンピューターの Web ブラウザー（Windows 版 Internet Explorer Ver.5.5 以上）を使って、共有フォルダ内の PDF データを一覧で表示したり、検索したりすることができます。お使いのコンピューターに PageScope Workware がインストールされていない場合でも、ユーザー名とパスワードを入力するだけで共有フォルダの内容を閲覧することができます。



ご注意

Web アクセス機能を使用するには、PageScope Workware Share の設定画面（「オプション」タブ）で Web アクセスを有効に設定してください。詳しくは、「オプション設定」（p. 6-4）を参照してください。



ご注意

Web ブラウザーのセキュリティ設定により、ファイルが正しく表示できない場合があります。PageScope Workware Share の Web サイトを「信頼済みサイト」に登録してください。



ご注意

Web ブラウザーでアクセスする際、Windows の認証画面が表示される場合があります。認証画面が表示される場合、ご使用のユーザーアカウントを使用してログインを行ってください。

ログイン方法

コンピューターの Web ブラウザーを使って共有フォルダ内のデータにアクセスするには、以下の方法でログインします。



ご注意

共有フォルダにログインするには、使用するユーザ名に対して該当フォルダへのアクセスが許可されている必要があります。詳しくは、「アクセス許可の変更」(p. 5-3) を参照してください。



ご注意

Web ブラウザーで PageScope Workware Share へアクセスを行った際、エラーメッセージ「Error while authenticating user」が表示され、正常にログインできない場合があります。

エラーメッセージが表示される場合は、「一時フォルダの作成」(p. 3-6) 手順を実行してください。

- 1 Web ブラウザーを起動します。
- 2 以下のアドレスにアクセスします。「http://[サーバー名]/PSWS」
 - 「サーバー名」の部分は、PageScope Workware Share が稼動しているコンピューターの名前または IP アドレスに置き換えてください。
 - プロキシサーバーを経由して PageScope Workware Share にアクセスした場合、正常にアクセスできない場合があります。正常にアクセスできない場合は、ご使用の Web ブラウザーの設定で、PageScope Workware Share をインストールしたコンピューターのアドレスを、例外として登録してください。

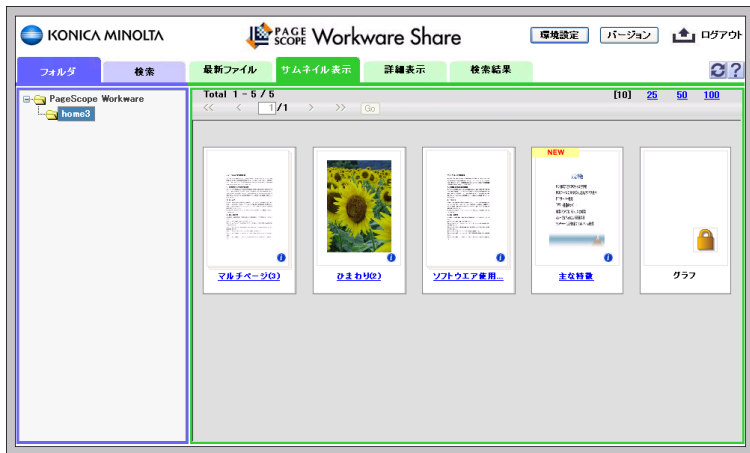
ログイン画面が表示されます。



The login screen for PapeScope Workware Share. It features the Konica Minolta logo and the PapeScope logo. A message states: "PapeScope Workware Shareにアクセスするためにユーザ名とパスワードを入力してください。" (Please enter your username and password to access PapeScope Workware Share). Below this, there are input fields for "言語:" (Language) with a dropdown menu set to "日本語", "ユーザ名:" (Username), and "パスワード:" (Password). A "ログイン" (Login) button is located below the password field. At the bottom, a copyright notice reads: "Copyright (C) 2007-2009 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All rights reserved."

- 3 ユーザ名とパスワードを入力し、[ログイン] ボタンをクリックします。

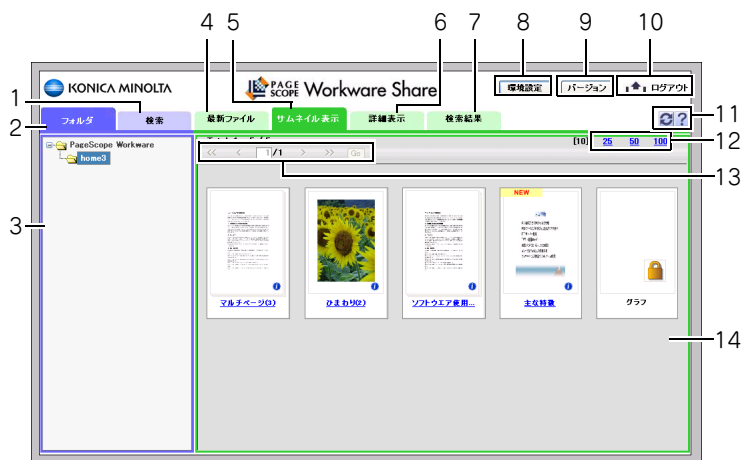
Web アクセス画面が表示されます。






ワンポイント

Web アクセス機能の環境設定で、ログイン後に最初に表示する画面を「サムネイル表示」、「詳細表示」、「最新ファイル」のいずれかから選択することができます。詳しくは、「Web アクセス機能の環境設定」(p. 5-20) を参照してください。

Web アクセス画面



	名称	説明
1	検索	フォルダエリアにファイル検索画面を表示します。ファイルの検索方法については「ファイル検索」(p. 5-18)を参照してください。
2	フォルダ	フォルダエリアに共有フォルダのフォルダツリーを表示します。
3	フォルダエリア	ファイルエリアに表示するフォルダを選択します。
4	最新ファイル	最新ファイルのみを一覧表示します。詳しくは、「最新ファイルの表示」(p. 5-17)を参照してください。
5	サムネイル表示	ファイルをサムネイルで表示します。詳しくは、「サムネイル表示」(p. 5-14)を参照してください。
6	詳細表示	ファイルの一覧と詳細情報を表示します。詳しくは、「詳細表示」(p. 5-16)を参照してください。
7	検索結果	ファイル検索の結果を表示します。詳しくは、「検索結果の表示」(p. 5-19)を参照してください。
8	環境設定	Web アクセス機能の環境設定を変更します。詳しくは、「Web アクセス機能の環境設定」(p. 5-20)を参照してください。
9	バージョン	サーバーで起動している PageScope Workware Share のバージョン情報を表示します。
10	ログアウト	PageScope Workware Share のデータベースからログアウトして、ログイン画面に戻ります。

	名称	説明
11		ファイルエリアの表示内容を更新します。  ... ご注意 Web ブラウザーの「戻る」ボタンは使用しないでください。
		ヘルプ画面を表示します。
12	データ表示数	ファイルエリアに表示するデータの数を指定します。
13	ページ移動	ファイルエリアのデータが 1 ページで表示できない場合に、ページを移動します。 <ul style="list-style-type: none">・ [<] をクリックすると、前のページに移動します。・ [>] をクリックすると、次のページに移動します。・ [<<] をクリックすると、最初のページに移動します。・ [>>] をクリックすると、最後のページに移動します。・ テキストボックスに移動したいページの番号を入力し、[Go] をクリックすると、指定したページに移動します。
14	ファイルエリア	指定した表示形式でファイルを表示します。



ご注意
セキュリティが適用されているファイルは、ファイルエリアに表示されますが、操作できません。

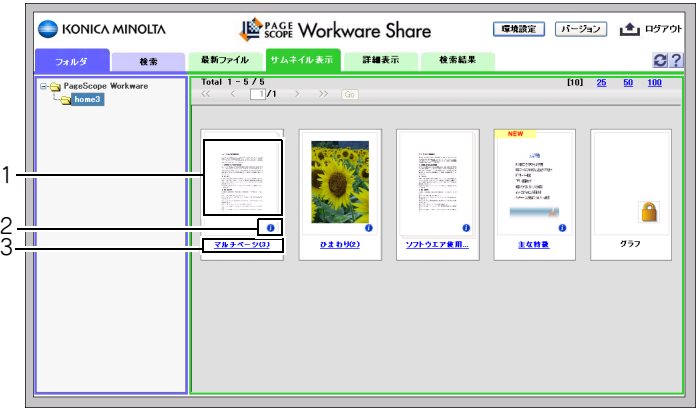
サムネイル表示


「サムネイル表示」タブを選択すると、フォルダエリアで選択したフォルダ内のファイルがサムネイルで表示されます。ここではサムネイル表示画面について説明します。



ワンポイント

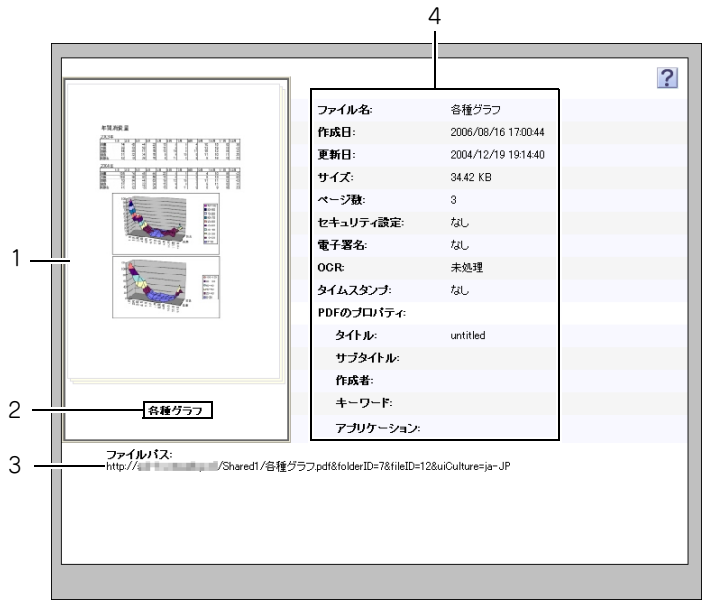
Web アクセス機能の環境設定で、サムネイルの表示サイズを指定することができます。詳しくは、「Web アクセス機能の環境設定」(p. 5-20) を参照してください。



	名称	説明
1	サムネイル	ファイルのサムネイルが表示されます。最新ファイルの場合は、サムネイルの上に「NEW」と表示されます。サムネイルをクリックすると該当 PDF ファイルが開きます。  ワンポイント 「セキュリティアイコン」が表示されているファイルには、セキュリティが適用されていません。
2	プロパティ	ファイルのプロパティ情報を表示します。詳しくは、「ファイルのプロパティ」(p. 5-15) を参照してください。
3	ファイル名	ファイル名が表示されます。クリックすると該当 PDF ファイルが開きます。

ファイルのプロパティ

サムネイル表示画面または詳細表示画面のプロパティアイコンをクリックすると、該当ファイルのプロパティ情報が表示されます。ここではファイルのプロパティ画面について説明します。



	名称	説明
1	サムネイル	ファイルのサムネイルが表示されます。最新ファイルの場合は、サムネイルの上に「NEW」と表示されます。
2	ファイル名	ファイル名が表示されます。
3	ファイルパス	ファイルのパスが表示されます。
4	プロパティ情報	ファイル名、作成日、更新日、ファイルのサイズなど、各種情報が表示されます。

詳細表示

「詳細表示」タブを選択すると、フォルダエリアで選択したフォルダ内のファイルとその詳細情報が一覧で表示されます。表示される項目は、ユーザの設定によって異なります。



ワンポイント

Web アクセス機能の環境設定で、詳細表示画面に表示する項目を指定することができます。詳しくは、「Web アクセス機能の環境設定」(p. 5-20) を参照してください。

ファイル名をクリックすると該当ファイルが開きます。また、ファイル名の右側に表示されているプロパティアイコンをクリックすると、該当ファイルのプロパティ情報を確認できます。プロパティ画面については、「ファイルのプロパティ」(p. 5-15) を参照してください。

NEW	名前	コメント	更新日時	タイトル	サイズ
	グラフ		2009/01/23 21:33:12	untitled	34.42 KB
	ソフトウェア使用許諾書(2)	?	2009/01/23 20:31:47	使用許諾書	134.75 KB
	ひまわり(2)	?	2009/01/14 10:04:43	作成中です。	163.91 KB
	マルチページ(2)	?	2009/01/14 10:03:57		758.39 KB
NEW	主な特徴	?	2009/01/23 20:31:59	プレゼン1	49.69 KB

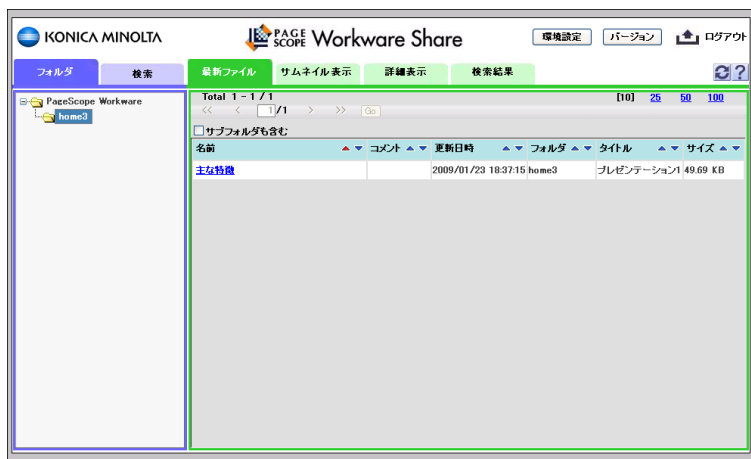
最新ファイルの表示

「最新ファイル」タブを選択すると、ファイルエリアに最近更新されたファイルのみ表示されます。ファイルの表示形式および更新期間（最新ファイルとして表示する期間）は、ユーザの設定によって異なります。



ワンポイント

Web アクセス機能の環境設定で、最新ファイルの表示形式および更新期間を設定することができます。詳しくは、「Web アクセス機能の環境設定」(p. 5-20) を参照してください。



ワンポイント

サブフォルダも含むをチェックすると、サブフォルダ内に該当データが存在する場合、そのデータも最新ファイルとして表示されます。

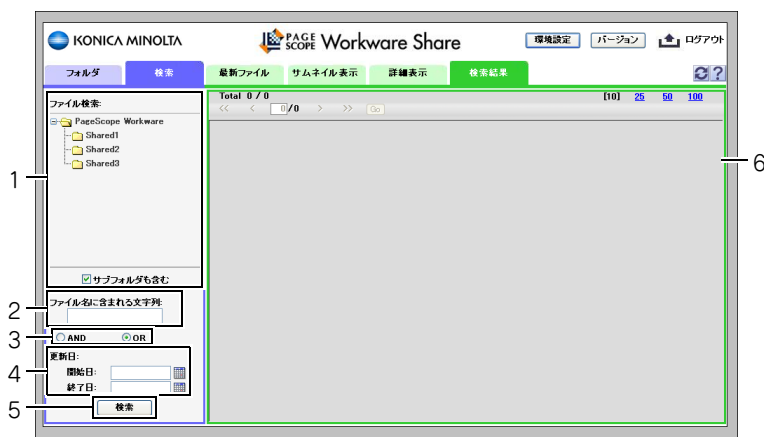
ファイル検索

「検索」タブを選択すると、ファイル検索画面が表示されます。この画面では、ファイル名または更新日を指定して、共有フォルダ内のファイルを検索することができます。



ワンポイント

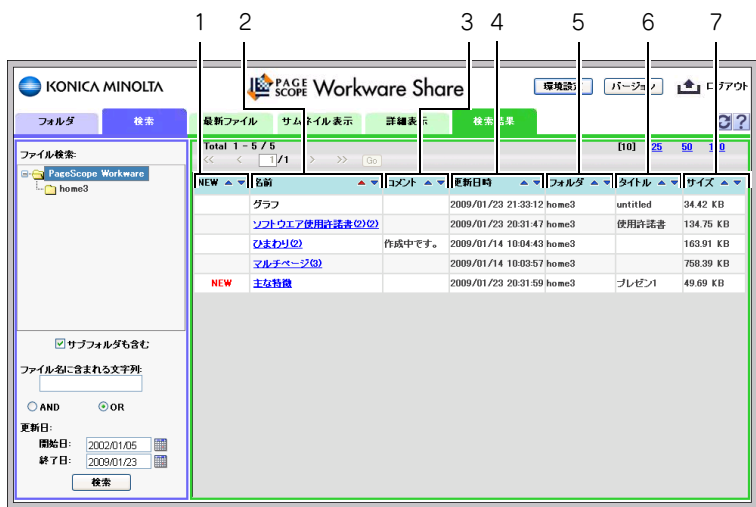
「検索」タブを選択すると、ファイルエリアの表示が自動的に検索結果画面に切り替わります。



	名称	説明
1	検索対象フォルダ	検索対象のフォルダを選択します。サブフォルダも含むをチェックすると、サブフォルダ内のデータも検索対象になります。
2	ファイル名に含まれる文字列	テキストボックスでキーワード（文字列）を指定してファイルを検索します。
3	AND/OR 検索	AND（AND 検索）または OR（OR 検索）を選択します（初期値：OR）。AND 検索を実行した場合は、ファイル名に含まれる文字列と更新日の両方の条件を満たすファイルのみが検索されます。OR 検索を実行した場合は、ファイル名に含まれる文字列と更新日のいずれか一方または両方の条件を満たすファイルが検索されます。
4	更新日	更新日（開始日、終了日）を指定してファイルを検索します。テキストボックスの右側のアイコンをクリックするとカレンダーが表示され、日付を指定することができます。
5	検索	指定した条件で検索を実行します。
6	ファイルエリア	検索結果が表示されます。詳しくは、ファイルの一覧と詳細情報を表示します。詳しくは、「検索結果の表示」（p. 5-19）を参照してください。

検索結果の表示

検索画面でファイル検索を実行すると、ファイルエリアに検索結果が表示されます。ここでは検索結果画面について説明します。



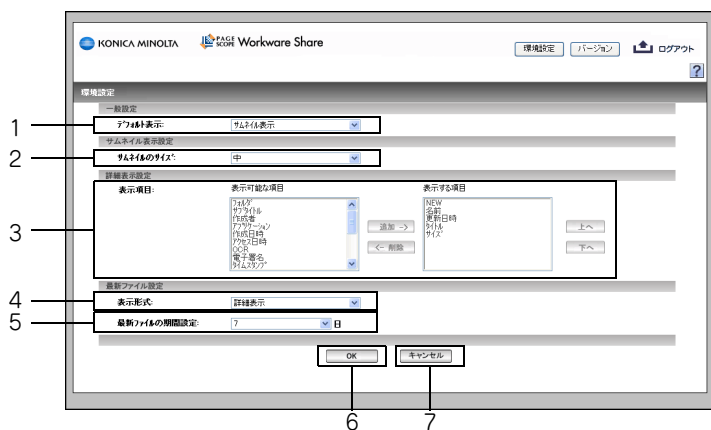
ワンポイント

項目名の右側に表示されている▲、▼をクリックすると、表示順（昇順、降順）を変更することができます。

	名称	説明
1	NEW	最新ファイルの場合は「NEW」と表示されます。
2	名前	ファイル名が表示されます。クリックすると該当ファイルが開きます。
3	コメント	ファイルに付加されているコメントの内容が表示されます。
4	更新日時	ファイルを最後に更新した日時が表示されます。
5	フォルダ	ファイルが保存されているフォルダの名前が表示されます。
6	タイトル	ファイルに適用されているタイトルが表示されます。
7	サイズ	ファイルのサイズが表示されます。

Web アクセス機能の環境設定

「環境設定」ボタンをクリックすると、Web アクセス機能の設定画面が表示されます。この画面では、Web アクセス機能の表示設定を変更することができます。



	名称	説明
1	デフォルト表示	ログイン後に表示する画面を、サムネイル表示、詳細表示または最新ファイルから選択します。
2	サムネイルのサイズ	ファイルエリアに表示するサムネイルのサイズを設定します。
3	表示項目	<p>詳細表示画面に表示する項目を選択します。表示項目を追加する場合は、左側の選択ボックス（表示可能な項目）から項目を選択し、[追加] ボタンをクリックします。表示項目を削除する場合は、右側の選択ボックス（表示する項目）から項目を選択し、[削除] ボタンをクリックします。項目の表示順を変更するには、右側の選択ボックス（表示する項目）で項目を選択し、[上へ] または [下へ] ボタンをクリックします。</p> <p>ワンポイント 右側の選択ボックス（表示する項目）で上に表示されている項目が、詳細画面で左側に表示されます。</p>
4	表示形式	最新ファイルの表示形式を、サムネイル表示設定または詳細表示設定から選択します。
5	最新ファイルの期間設定	最新ファイルとして表示する期間を、1 日から 31 日の範囲で設定します。ここで設定された期間内に変更されたファイルが「最新ファイル」になります。
6	OK	設定を保存して、元の画面に戻ります。
7	キャンセル	設定を保存せずに、元の画面に戻ります。

6 PageScope Workware Share の設定

PageScope Workware Share で設定できる機能について説明します。

6.1 監視フォルダの設定

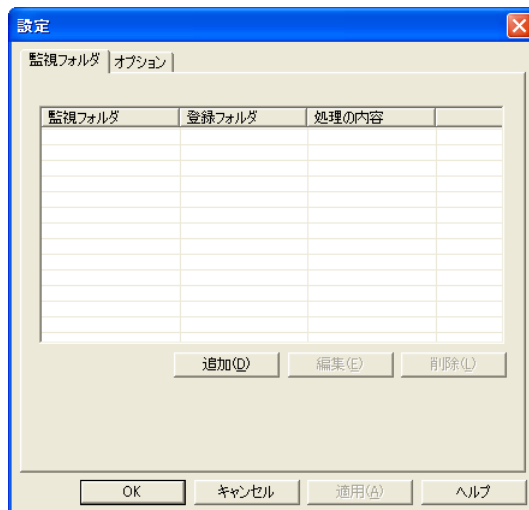
メインウィンドウで「設定」ボタンをクリックすると、PageScope Workware Share の「設定」ダイアログが表示されます。このダイアログの「監視フォルダ」タブでは、監視フォルダの設定を行います。監視フォルダを設定しておくことで、指定のフォルダに登録されたファイルを自動的に取り込むことができます。また、取り込み時に画像補正などの処理を行うように設定しておくこともできます。



ご注意

PageScope Workware Share では、監視フォルダ機能を利用して取り込んだファイルの、一部のプロパティ情報（セキュリティ情報、OCR 情報など）を取得することができません。すべてのプロパティ情報を取得するには、PageScope Workware から該当ファイルにアクセスしてください。

監視フォルダから取り込むことができるのは、コニカミノルタ製 MFP でスキャンした、解像度 200 dpi 以上の JPEG、TIFF、PDF ファイルのみです。

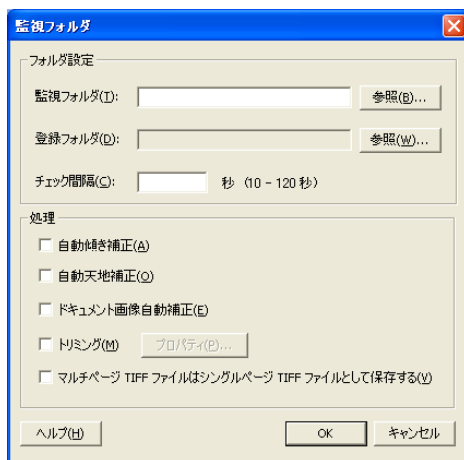


監視フォルダの登録

監視フォルダを登録するには、以下の手順を実行します。

- 1 「設定」ダイアログの「監視フォルダ」タブを選択し、[追加] ボタンをクリックします。

「監視フォルダ」ダイアログが表示されます。



- 2 監視フォルダで [参照] ボタンをクリックし、監視対象とするフォルダを指定します。
- 3 登録フォルダで [参照] ボタンをクリックし、転送先のフォルダを指定します。
- 4 チェック間隔で、監視する間隔 (10 ~ 120 秒) を設定します。
- 5 転送する前に自動で行う処理を設定します。
 - 自動傾き補正をチェックすると、画像ファイルと PDF ファイルの傾きが自動で補正されます。
 - 自動天地補正をチェックすると、画像ファイルの天地方向が自動で補正されます。
 - ドキュメント画像自動補正をチェックすると、画像ファイルの自動補正が行われます。
 - トリミングをチェックすると、設定されたトリミング処理が行われます。[プロパティ] ボタンをクリックすると、「トリミング」ダイアログが表示されます。用紙サイズを指定して [OK] ボタンをクリックします。
 - マルチページ TIFF ファイルはシングルページ TIFF ファイルとして保存するをチェックすると、複数ページのファイルが 1 ページずつのファイルに分割されて取り込まれます。

6 [OK] ボタンをクリックします。
「監視フォルダ」ダイアログが終了し、「監視フォルダ」タブに監視フォルダが登録されます。

7 [OK] ボタンをクリックします。
設定が保存され、「設定」ダイアログが閉じます。



ご注意

監視フォルダ、監視フォルダが含まれているフォルダを、登録フォルダとして設定することはできません。

ネットワーク上のフォルダを、監視フォルダとして設定することはできません。

監視フォルダの設定変更

現在登録されている監視フォルダの設定を変更するには、以下の手順を実行します。

- 1 「監視フォルダ」タブの監視フォルダー一覧から、設定を変更したい監視フォルダを選択し、[編集] ボタンをクリックします。
- 2 目的に応じて、設定を変更します。
- 3 [OK] ボタンをクリックします。
選択した監視フォルダの設定が変更されます。
- 4 [OK] ボタンをクリックします。
設定が保存され、「設定」ダイアログが閉じます。

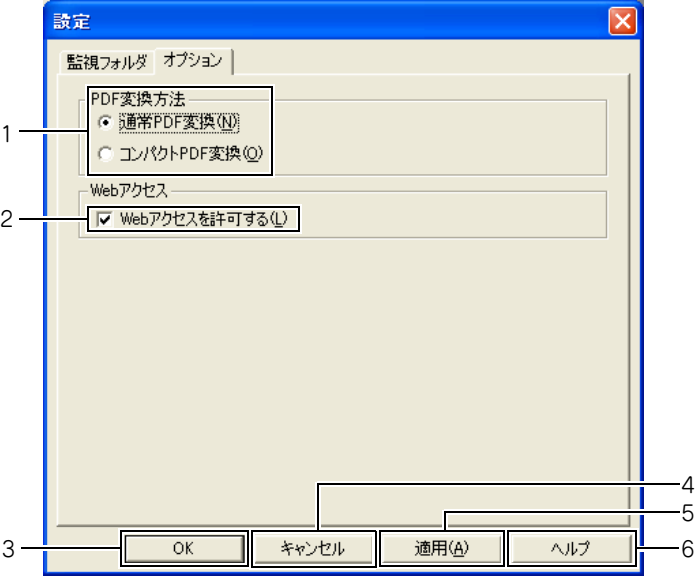
監視フォルダの設定解除

現在登録されている監視フォルダの設定を解除するには、以下の手順を実行します。

- 1 「監視フォルダ」タブの監視フォルダー一覧から、設定を解除したい監視フォルダを選択し、[削除] ボタンをクリックします。
- 2 [はい] ボタンをクリックします。
選択した監視フォルダの設定が解除され、監視フォルダー一覧から削除されます。
- 3 [OK] ボタンをクリックします。
設定が保存され、「設定」ダイアログが閉じます。

6.2 オプション設定

メインウィンドウで「設定」ボタンをクリックすると、PageScope Workware Share の「設定」ダイアログが表示されます。このダイアログの「オプション」タブでは、PageScope Workware Share のオプション機能を設定することができます。



	名称	説明
1	PDF 変換方法	PDF の変換方法を、通常 PDF 変換またはコンパクト PDF 変換から選択します。 ✎ ... ご注意 PDF 変換の対象ファイルは以下のとおりです。 - コニカミノルタ製 MFP でスキャンしたデータ - ファイル形式：JPEG または TIFF - 解像度：200dpi 以上
2	Web アクセスを許可する	チェックすると、Web ブラウザーから共有フォルダへのアクセスが有効になります。(初期値：有効)
3	OK	設定を保存して、設定画面を閉じます。
4	キャンセル	設定を保存せずに、設定画面を閉じます。
5	適用	設定画面を閉じずに、設定を保存します。
6	ヘルプ	ヘルプを表示します。

7 付録

7.1 索引

W

Web アクセス機能	
Web アクセス画面	5-12
環境設定	5-20
ログイン	5-10

あ

アクセスエラー	5-6
アプリケーション	
必須アプリケーション	3-1
アンインストール	3-9

い

インストール	3-4
--------------	-----

お

オプション設定	6-4
---------------	-----

か

監視フォルダ	
監視フォルダの設定解除	6-3
監視フォルダの設定変更	6-3
監視フォルダの登録	6-2

き

記号	1-3
----------	-----

起動

PageScope Workware Share	4-1
--------------------------------	-----

共有フォルダ

PageScope Workware Share データフォルダの共有設定	5-1
アクセス許可の変更	5-3
共有設定の解除	5-4
共有フォルダの登録	5-5
共有フォルダの登録解除	5-8

さ

削除

ソフトウェア 3-9

し

システム

インストール条件 3-1

め

メインウィンドウ 4-3



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング

Copyright

A0EF-PS001-06

2007 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC.

2009. 7